

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 「脊椎手術においてレミマゾラムが MEP に与える影響 についての観察研究」
	研究の対象 2020年7月～2025年5月1日の間に当院の脊椎手術予定 で、MEPを使用する患者
	研究の目的 従来、脊椎手術の麻酔薬はプロポフォールが主で、ほかにレミ フェentanilやデクスメトミジン、ミダゾラムというお薬を 使うことがあります。レミマゾラムというお薬も有効である可 能性がでてきました。ただしレミマゾラムの薬物濃度・効果や、 せん妄・MEPとの関連性は、不明な点が多くあります。 この研究では、レミマゾラムによって麻酔を受けられた患者さ んのカルテデータ、MEP データを使用してレミマゾラムの薬 物濃度・効果や MEP モニタリングに及ぼす影響について調査 します。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日 から 2025年5月1日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等
利用する者 の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 川島信吾

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 麻酔科蘇生科 川島信吾</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 麻酔蘇生学講座</p> <p>担当者： 川島信吾</p> <p>TEL： 053-435-2738</p> <p>E-mail： shingogo@hama-med.ac.jp</p>